

15:43受

1/9

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21072報)

2020年4月30日15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [4月30日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 4月29日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 4月29日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 4月29日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 4月27日、29日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 4月29日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、5月1日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 4月26日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年4月30日 11:00現在

(製造原簿)
各計測値については、地震やその他の異常温度の影響を受けて、通常の使用環境条件下に
戻しているものもあり、正しく表示されていない可能性のある計測値も存在している。
プラントの状態を確認するために、このような計測値の不確かさも考慮したうえで、通常
の計測値から得られる情報を使用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (4/30 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (4/30 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (4/30 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 16.3 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 16.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 16.0 °C (4/30 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 21.0 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 21.1 °C (4/30 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.6 °C (4/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 16.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 16.1 °C (4/30 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 21.1 °C (4/30 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 20.3 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.2 °C (4/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.30 kPa.g (4/30 11:00 現在)	1.75 kPa.g (4/30 11:00 現在)	0.40 kPa.g (4/30 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.36 Nm ³ /h (JP-A): 15.49 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/30 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.73 Nm ³ /h RPV-B: 6.66 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/30 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.04 Nm ³ /h RPV-B: 8.39 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/30 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	27.0 m ³ /h (4/30 11:00 現在)	16.52 Nm ³ /h (4/30 11:00 現在)	18.11 Nm ³ /h (4/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (4/30 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.05 vol% (4/30 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.05 vol% (4/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 成割能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.20E-04 検出限界値 3.50E-04 B系: 指示値 1.05E-03 検出限界値 3.20E-04 (4/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (4/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 (4/30 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	208 °C (4/30 11:00 現在)	209 °C (4/30 11:00 現在)	192 °C (4/30 11:00 現在)	※5
FPC 水位	4.15 m (4/30 11:00 現在)	4.18 m (4/30 11:00 現在)	3.66 m (4/30 11:00 現在)	67.3 X100mm (4/30 11:00 現在)

(注: 単位に関する情報)
※1: 指示値が0.00 vol%と表示する。(注: 検出限界が極めて低い場合は、計測値により0.01 vol%と表示される場合があります。)
※2: 指示値が検出限界値未満の場合、NDと表示する。
※3: 指示値が検出限界値未満の場合、NDと表示する。
※4: 指示値が検出限界値未満の場合、NDと表示する。
※5: 検出限界値未満の場合、NDと表示する。

※4: 製造原簿参照
※5: 4号機使用済燃料プール水素濃度一時的な停止中

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 4/30)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2020年4月29日 8時00分	2020年4月29日 7時55分	2020年4月29日 7時50分	2020年4月29日 7時25分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.4)	ND(14)	ND(4.6)	ND(4.5)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	7.8	87	ND(3.5)	ND(4.1)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	160	1,600	5.1	ND(4.2)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2020年4月30日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (4/12 to 4/29) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (4/12 to 4/29) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (4/12 to 4/29) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤異固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦集卸工作建屋 西側
⑧異固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を要していないことを示す。
※①は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※②は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※③を追加で測定(2011/5/20~)
※④を追加で測定(2011/8/2~)
※⑧は検出限界未満を示す。() 内に検出限界値を示す。

5/9

2020年4月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路							物揚場排水路						
	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日		4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	
採取日	7:30	7:30	7:40	7:21	7:35	7:42		7:35	7:35	7:45	7:26	7:40	7:47	
採取時刻	4.5	0	2	0	0	0		4.5	0	2	0	0	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	ND(0.86)	ND(0.63)	ND(0.58)	ND(0.53)	ND(0.92)	ND(0.73)		ND(0.88)	ND(0.72)	ND(0.47)	ND(0.93)	ND(0.76)	ND(0.68)	
Cs-134(約2年)	7.5	2.3	2.8	2.7	7.3	7.8		1.5	2.2	1.9	1.7	1.1	1.1	
Cs-137(約30年)	10	4.9	6.6	6.8	11	12		ND(2.7)	ND(3.3)	ND(3.2)	4.0	ND(3.8)	5.2	
全β	-	-	-	-	-	分析中		-	-	-	-	-	分析中	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路							BC排水路						
	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日		4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
採取時刻	4.5	0	2	0	0	0		4.5	0	2	0	0	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	0.72	0.88	ND(0.79)	ND(0.66)	ND(0.63)	ND(0.61)		ND(0.46)	ND(0.58)	ND(0.84)	ND(0.84)	ND(0.50)	ND(0.56)	
Cs-134(約2年)	12	12	11	12	12	9.7		ND(0.64)	ND(0.82)	ND(0.78)	ND(0.81)	ND(0.60)	ND(0.60)	
Cs-137(約30年)	18	18	20	15	15	14		5.8	ND(3.3)	3.0	3.5	ND(3.0)	ND(3.2)	
全β	-	-	-	-	-	分析中		-	-	-	-	-	分析中	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は4月29日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2020年4月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										4月27日					
塩素(単位: ppm)										7:30					
Cs-134(約2年)										65					
Cs-137(約30年)										-					
その他										-					
γ										-					
全β										-					
H-3(約12年)										50					
Sr-90(約29年)										570					

採取日	1号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 本枠内が今回公表データ。他は4月28日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										4月29日~					
塩素(単位: ppm)										7:50					
Cs-134(約2年)										68					
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β										42					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機ウエルポイント汲み上げ水	3号機ウエルポイント汲み上げ水
採取時刻														
塩素(単位: ppm)														
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β														
H-3(約12年)														
Sr-90(約29年)														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 取水口内北側 (東浜除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日		
採取時刻	8:05	7:55	7:37	7:20	7:25	7:00	7:21	7:18		
Cs-134 (約2年)	ND(0.63)	ND(0.46)	ND(0.36)	ND(0.44)	ND(0.48)	ND(0.55)	ND(0.63)	ND(0.28)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	ND(0.53)	ND(0.33)	1.4	4.1	ND(0.68)	ND(0.57)	ND(0.31)	90	10
全β	—	ND(13)	15	ND(13)	ND(13)	8.5	ND(15)	ND(13)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—		

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日	4月29日		
採取時刻	7:13	7:11	7:24	7:15	7:15	7:15	7:15	7:15	7:15		
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.32)	ND(0.26)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.60)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.28)	0.64	ND(0.25)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	90	10
全β	16	15	14	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄、周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])。

9/9

2020年4月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク G (サンブルタンク G)		運用目標	告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
探取日	東京電力 2020年4月26日	第三者機関 2020年4月26日		
探取時刻	6:34	6:34		
貯水量 [m ³]	1,160	1,160		
セシウム134	ND(0.56)	ND(0.51)	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.54)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(1.6)	ND(0.33)		
トリチウム	370	390	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げた実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

17:43受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21073報)

2020年4月30日17時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日17時07分、建設中のJAEA(日本原子力研究開発機構)大熊・分析センター第1棟から出火しているとの連絡が緊急時対策本部に入りました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 16時45分 ・発生場所 発電所構外 JAEA大熊町・分析センター第1棟1階 ・発見者 協力企業作業員 ・発生状況 大熊町分析センターから出火していることを確認した。燃えていたブルーシート1枚の初期消火を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・けが人の有無 確認中 ・モニタリングポスト指示値 有意な変動なし ・発電所敷地境界・構内ダストモニタ指示値 有意な変動なし ・構内線量表示器指示値 有意な変動なし ・プラント設備への影響 確認中 ・双葉消防本部への連絡時刻 17時07分(119番通報) <p>【公表区分：B】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

18:39 受

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第 21074 報)

2020年 4月30日 18時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第 25 条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第 25 条第 2 項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2
特定事象の発生箇所 (注 1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注 1)	2011年(平成23年) 3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注 1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第 6 条第 4 項第 4 号, 省令第 21 条第 1 項ロ)
発生事象と対応の概要 (注 2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 21073 報でお知らせした、建設中の JAEA (日本原子力研究開発機構) 大熊・分析センター第 1 棟内からの出火について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場確認の結果、建設中の JAEA (日本原子力研究開発機構) 大熊・分析センター第 1 棟 1 階に置いてあったブルーシート 1 枚が燃えていたことを確認した。</p> <p>なお、第 21073 報以後に確認した状況は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けが人の有無 なし ・プラント設備への影響 なし ・公設消防による判断 富岡消防署による現場確認の結果、火災と判断され鎮火を確認。 ・判断時刻 17時26分 <p>【公表区分：B 続】</p>
その他の事項の対応 (注 3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

(注 1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注 2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注 3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。